

下水道小委員会報告書原案

「新しい時代における下水道のあり方について」目次（案）

- 1．はじめに
- 2．基本的課題認識
 - (1) 下水道整備の現状と課題
 - (2) 社会状況の変化
- 3．これからの下水道政策の基本的考え方
 - (1) これからの下水道の役割
 - 安全で安心な暮らしの実現
 - 良好な環境の創造
 - 快適で活力ある暮らしの実現
 - (2) 講ずべき基本的事項
 - 新たな役割の位置づけ
 - 事業の継続性の確保
 - 事業計画等の見直し
 - (3) 施策展開の方向性
 - 多様な主体の参加と協働
 - 施策の総合化
 - 事業の重点化
 - 地域性の重視
- 4．整備目標と講ずべき施策
 - (1) 安全で安心な暮らしの実現
 - 浸水被害の軽減
 - 地震対策
 - 水系リスクの低減
 - (2) 良好な環境の創造
 - 公共用水域の水質改善
 - 水循環の形成
 - 資源・エネルギー循環の形成
 - (3) 快適で活力ある暮らしの実現
 - 公衆衛生の向上と生活環境の改善
 - 活力ある暮らしの実現
 - (4) 事業の継続性の確保
 - 管理の適正化

経営基盤の強化

5 . 着実に進めるべき施策

執行体制の整備

新技術開発・導入の推進

国際協力の推進